

2025年度 インド国家予算案について

2025年2月3日

HSBCアセットマネジメント株式会社

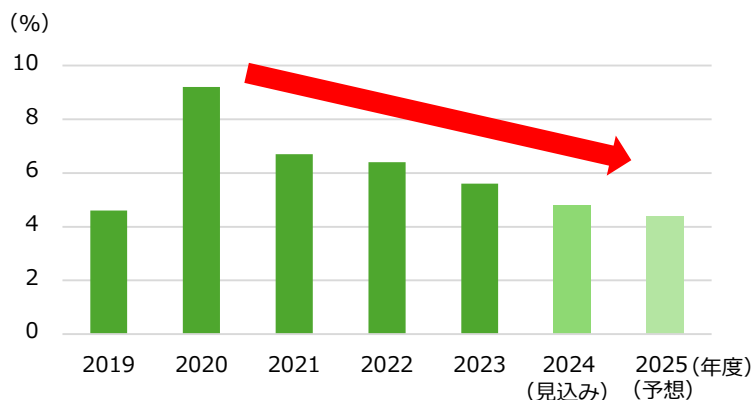
◆ 2025年2月1日（土）、インド財務相は2025年度の国家予算案を発表しました。

- ✓ 財政赤字の対GDP比が、2024年度の4.8%（見込み）から2025年度には4.4%に低下すると予想
- ✓ 中間層の個人消費を喚起するため、減税を実施予定
- ✓ インフラ整備などの強化に向けて設備投資を増額

財政赤字を縮小する一方、消費促進や設備投資拡大に重点を置く

- ◆ 政府は長年、財政健全化に取り組んでおり、24年度では財政赤字の対GDP比が前年度から縮小する見込みであるとともに、25年度においても補助金制度の見直しなどを通じて一段の縮小が予想されていることは注目されます（図表1）。
- ◆ 今回の予算案の特徴の一つに、インドで拡大しつつある中間所得層の購買意欲を高めるため、所得税の減税を実施することが挙げられます。具体的には、非課税対象の枠を年収70万インドルピー（約125万円）から120万インドルピー（約215万円）に引き上げる予定です。このため、25年度の税収の増加幅はやや鈍化すると政府は見ています（図表2）。
- ◆ また、インドの経済基盤を一段と強化させるため、設備投資支出に相当する資本支出の25年度の増加幅は拡大すると予想されています。なお、24年度の資本支出が前年度比5.2%増とやや弱い伸びが見込まれるのは、上半期に下院の総選挙が実施されたことに伴い、公共投資の各プロジェクトの進捗が大幅に遅れたためです（図表2）。

図表1：財政赤字（対GDP比）の推移



図表2：歳入・歳出の推移（前年度比）
（除く財政赤字（対GDP比））

	24年度（見込み）	25年度（予想）
歳入	12.8%	11.1%
（内、税収）	11.2%	10.8%
歳出	6.1%	7.4%
（内、資本支出）	5.2%	17.4%
財政赤字（対GDP比）	4.8%	4.4%

図表3：項目別インフラ関連支出（前年度比）

	24年度（見込み）	25年度（予想）
道路	+3%	横ばい
鉄道	+1%	横ばい
電力	+32%	+20%
地下鉄プロジェクト	+26%	+26%

出所：インド国家予算案、HSBCグローバル・リサーチのレポート、ブルームバーグのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

株式市場の見通し

- ◆ 米国による諸外国への追加関税の影響で世界的に株式市場が不安定となった場合、目先はインド株もそれに左右される展開が続くと思われますが、今回の予算案で焦点となった財政健全化、減税による消費喚起やインフラ投資など設備投資の巻き返しにより、落ち着きを取り戻すと考えています。

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、H S B Cアセットマネジメント株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的に ご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、H S B Cアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

H S B Cアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号
加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）